

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【見沼小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 正しい漢字の読み書きや言葉の特徴や使い方(国語)、加減乗除の計算や図形(算数)等に係る基礎・基本の定着に課題がみられる。 <指導上の課題> 確実な定着を図るための、反復・習熟の十分な時間の確保。	⇒ 基礎・基本の定着のため、毎週水曜の業前活動「スタディタイム」の実施。「ドリルパーク」や「スタディサプリ」等、ICTを活用し、児童の意欲向上を図りながら、継続して基礎学力の向上を図る。【年間を通して毎週1回実施。市学習状況調査の知識・技能に係る平均正答率の経年比較】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 文章から必要な情報を的確に読み取ったり、問題に対する考えや説明を正確に書いたりすることに課題がみられる。 <指導上の課題> 児童が主体的に課題に取り組むことのできるための指導・支援の充実。	⇒ 授業において、課題解決のために児童が主体的に判断し、考え表現する時間を十分に確保していく。また、協働的な学びの実践を通して、考えたり、考えたことを伝えたり、まとめたりできるようにしていく。【年間を通して、単元ごとに最低1回は実施。市学習状況調査の思考・判断・表現に係る平均正答率の経年比較】

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)